



ボランティア・NPO

こんにちは、支援センターです。

〒930-0094 富山市安住町5-21 富山県総合福祉会館内 TEL:076-432-2987 FAX:076-432-2988  
URL <http://www.toyamav.net/> E-Mail [info@toyamav.net](mailto:info@toyamav.net)

## 令和4年度支援センターの事業方針について

支援センターでは、新型コロナウイルス感染症の予防対策を適切に講じながら、引き続き心豊かでふれあいのある地域社会の実現に向けて、関係機関と協働し、ボランティア・NPO活動の一層の普及・推進を図るため、次の事業などに重点的に取り組みます。

1. ボランティア・NPO団体等の交流促進及び活動支援の推進
2. NPOの活動基盤強化や設立に関する研修・相談会の充実
3. フェスティバルの開催等によるボランティア・NPO活動のより一層の普及・啓発の促進

## 富山県民NPO活動支援ファンドの状況

県内のNPO法人、ボランティア団体の活動支援のため、多くの皆さまから、あたたかいお気持ちをお寄せいただき誠にありがとうございました。3月28日現在の状況(平成27年度から令和3年度までの累計)は次のとおりです。令和4年度は、この寄附金を財源に、引き続き、次の2つの助成事業を実施します。

●寄付金・賛助会員費 856件 8,796,150円 ●助成金決定 39件 2,286,651円

## 富山県民NPO活動支援ファンド助成金事業・活動募集！

支援センターでは、NPOやボランティア団体等が地域課題の解決等に取り組む事業・活動を助成します。

- ◆対象団体：NPO法人及び5人以上のボランティア団体等
- ◆対象分野：福祉、保健、文化、芸術、スポーツ、環境、国際交流、災害救援等
- ◆助成金：限度額10万円(NPO法人でない団体は5万円)
- ◆助成率：事業費の10分の7以内(学生ボランティア団体は10分の10以内)
- ◆事業期間：助成金交付申請書を受け付けた日から当該年度の3月末日まで
- ◆募集期間：令和4年3月24日(木)～5月23日(月)
- ◆申請方法：申請書類を支援センターまでメール、郵送又は持参



## 令和4年度ボランティア活動普及支援事業助成募集！

- ◆対象団体：ボランティア団体、NPO法人、企業、自治会等
- ◆対象活動：公園・道路・海岸等公共の場所、まつりやイベント会場で行う地域清掃活動  
参加人数は年間延べ100人以上
- ◆助成金：限度額5万円 参加者のお茶等飲料を購入する経費(1人150円を上限)
- ◆事業期間：令和4年4月1日から当該年度の3月末日まで
- ◆募集期間：令和4年3月24日(木)から、予算が終了するまでの間
- ◆申請方法：申請書を支援センターまでFAX、メール又は郵送



募集要項・申請書は当支援センターのホームページよりダウンロードできます。 <http://www.toyamav.net>

## ボランティア交流サロン利用実績 (令和3年3月～令和4年2月)

ボランティア交流サロン				ワークルーム 印刷機印刷枚数
利用団体	利用者	ロッカー貸出団体数	複写機コピー枚数	
586団体	1,908人	45団体	2,434枚数	293,660枚



# 第34回富山県民ボランティア・NPO大会について

第34回富山県民ボランティア・NPO大会を次の日程で開催しますので、早めにご検討、ご準備いただきますよう、お願いいたします。なお、参加団体の募集、及び表彰候補者の推薦は、5月下旬に開始し、7月中旬を締切とする予定です。

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1 富山県総合福祉会館（サンシップ）会場 | 令和4年10月6日（木）14時から15時10分 |
| 2 グランドプラザ（富山市総曲輪）会場  | 令和4年10月15日（土）10時から15時   |

★今回もグランドプラザでは、大型ビジョンを利用して団体活動 PR 動画の放映を企画中です。  
詳細は、ホームページ・Facebook 等でお知らせします！★



## 💡 開催報告 💡

### ◆「大会参加団体意見交換会」を開催しました【1月28日(金)】

これまでなかなか実現できなかった大会参加団体による意見交換会を、リアル会場とオンラインで開催しました。令和3年度大会の参加団体のアンケートをもとに、大会を振り返り、令和4年度大会の企画について意見交換を行いました。昨年度大会で初めて企画した PR 動画やコロナ禍で中止となっていたステージ発表について参考となる意見を多くいただき、大変盛り上がりました。その後の交流会では、各団体から活動の紹介やイベントなど、自由に発言いただきました。資料を使った熱心な説明が多く、団体の活動をよく理解することができました。参加団体からは「NPO 大会で年1回だけお会いする法人も多いが、今回のような意見交換会に参加でき非常に意義深く感じた。このような機会がまたあれば参加したい。」との感想をいただきました。



参加団体 18団体

### ◆「助成金説明会」を開催しました【3月9日(水)】

ここ2年は、コロナ禍の影響から開催できませんでしたが、3年ぶりに説明会を開催することができました。今回は、東京ボランティア・市民活動センターの佐藤さんに『助成金申請のコツ』についてオンラインで説明いただきました。上手に助成金を獲得する方法を身につけるべく、助成金を申請する時に大切な「5つの基本」など「申請のコツ」を学びました。その後、第一銀行、日本郵便、富山県、そして当支援センターの助成金事業についての説明がありました。第一銀行や日本郵便からは、採択率や、申請のポイントについて、ここでしか聞くことの出来ない情報を特別に聞くことができました。コロナ禍の中で、初めてオンラインによる説明を実施し、参加者からは助成金申請の仕組みやポイントを知ることができ、概ね満足しているという感想をいただきました。



参加者 22名

## 富山県民ボランティアネットワーク新規参画団体

団体名	活動地域	一般県民や他団体への PR
(特非)シーアンドシー	全国	温熱療法に興味がある他団体、グループがあれば交流希望します。
リボン from とやま	富山県全域	子ども・子育て家庭の方は、ぜひイベントに遊びに来てください。中高生ボランティア募集中です。



# 富山県県民生活課からのお知らせ

## ◇令和4年度ボランティア・NPO活動団体実態調査について

富山県では令和4年度、ボランティア活動やNPOに関する施策の参考にするための実態調査を行います。調査対象は県内NPO法人のほか、社会貢献活動を行う任意団体です。(団体の概要や活動状況をお聞きする予定です。)後日、郵送にてアンケート用紙を送付しますのでご協力をお願いします。

NPO 法人学校外教育支援協会からのご紹介!

## 団体リレー紹介!

特定非営利活動法人  
子どもの権利支援センターぱれっと

NO.4

理事長 明橋 大二

特定非営利活動法人子どもの権利支援センターぱれっとは、「小杉町子どもの権利に関する条例」の制定をきっかけとして、2003年に設立されました。

今も、虐待、いじめ、貧困などに苦しむ子どもは後を絶たず、日本の子どもたちの精神的幸福度は、先進国38カ国中37位と極めて低い状況です。(2020年ユニセフ調べ)

私達ぱれっとは、子どもの権利を啓発し、保障する活動を通じて、子どもたちが「生まれてきてよかった」と思える地域づくりに貢献したいと思っています。



### 1) 居場所事業

子どもの権利条例に基づく公設民営の子どもの居場所、射水市子どもの権利支援センター「ほっとスマイル」を運営しています。対象はすべての子どもですが、平日日中には主に不登校の子どもが利用しています。学校に馴染めなかったり、友達関係で傷ついたりした子どもが、安心してスタッフや仲間と関わる中で元気を取り戻す、そんなサポートができればと願っています。また親の会や来所相談も行っています。

### 2) 家族支援事業

県からの委託を受け、高岡児童相談所と協働し、虐待リスクのある親の支援を行っています。民間の特色を生かして、親の気持ちに寄り添う支援を心がけています。

### 3) 研修事業

子ども支援、子どもの権利に関する啓発活動を行っています。現在はコロナ禍により休止していますが、「一年生のためのパワーアップアドベンチャー」は、立山青少年自然の家を拠点として、自然の中での活動を通じて、自己肯定感を育むことを目的としています。

(連絡先: 939-0341 射水市三ヶ 3652-2 TEL: 080-3041-9569 URL<http://npo-palette.org/>)



## NPO法人設立団体一覧 (令和3年11月~)

団体名	代表者	所在地	設立目的	認証日
言語・生活サポート富山	西田 勇人	富山市	この法人は、事故や脳血管障害、その他脳の疾患等により意思疎通に障害のある方、特に失語症のある方の社会復帰、社会参加の促進を図るため継続的支援事業を行う。また、一般市民が障害に対する知識を深め、障害を理解することで障害者本人やその家族が安心して生きがいを持って生活を営めるよう支援することで地域福祉の増進に寄与することを目的とします。	R03.11.12
山田りんご体験農園	藤田 学	富山市	地域資源を活用した振興事業の衰退を防ぐべく「山田りんご体験農園」を維持継続して運営し、都市部と山田地域の交流を促し、地元農業の後継者不足解消にも取り組み、地域振興および農業の活性化に寄与することを目的とします。	R03.12.20
東海・北陸アジア人材支援センター	大上 照之	富山市	東海・北陸地方を中心として外国人材と企業のマッチングを図り、同人材の就労、生活環境の改善に留意すべく健康管理、メンタルの安寧に目配りし個人をサポートする。また、同地域の医療・介護施設と医療従事者とのマッチングを図り、雇用の機会の拡充を進めることにより広く公益に寄与することを目的とします。	R04.2.10
富山動物愛護支援団体 きょうのわんこ・あしたのにゃんこ	木村 絵美	富山市	保護すべき動物もしくはペットやペットの飼い主に対して、動物が安心安全に暮らせる環境を提供するための事業を行い、動物やペット愛護に寄与することを目的とします。	R04.2.16



# ボランティア交流サロン図書コーナー 主な新規図書のご紹介

書名	概要	著者等
地方創生 SDGs戦略と銀行のビジネスモデル	企業・金融機関の連携による地域貢献の具体例と金融機関の収益源になるビジネスモデルを8つの事例中心に詳しく紹介。SDGs(持続可能でよりよい世界を目指す国際目標)を原動力とした地方創生は地域経済活性化の切り札です!	中村 中(経営コンサルタント・中小企業診断士) 著
地方創生×SDGs×ESG 投資	これからのまちづくりに欠かせない注目のテーマが1冊でわかり、実践できる! 地方創生は第2期に入っており、最新動向がわかる。地方創生、SDGsの推進を所管する内閣府の委員が解説しています。	赤川 彰彦 著
コミュニティ・オーガナイズン グ ほしい未来をみんなで作る5つのステップ	「仕方がない」から「仕方がある」へ。ハーバード発「社会の変え方」実践ガイド。おかしな制度や習慣、困ったことや心配事…。社会の課題に気づいたとき、私たちに何ができるだろう? 普通の人々のパワーを集めて政治・地域・組織を変える方法「コミュニティ・オーガナイズン」をストーリーで解説します。	鎌田 華乃子 著
集まる場所が必要だ 孤立を防ぎ、暮らしを守る「開かれた場」の社会学	1995年のシカゴ熱波で生死を分けた要因に社会的孤立があることを突き止めた著者。つながりを育み、私たちの暮らしと命を守るには何が必要なのか? 研究を通して見えてきたのは、当たり前にあるものとして見過ごされがちな場、「社会的インフラ」の絶大な影響力だった。コロナ化を経験した今こそ、私たちには集まる場所が必要だ…。	エリック・クリネンバーグ 著 藤原 朝子(翻訳)
クラウドファンディングで資金調達に成功する	クラウドファンディングで、誰もがかんたんに資金調達に挑戦できるようになった。プロジェクトの計画と投稿、目標を達成するための PR テクニック、プロジェクト終了後に行うべきことを紹介。成功事例も掲載しています。	クラウドファンディング研究会 著 大竹 英明(監修)
社会貢献の経済学 NPOとフィランソपीー	社会の仕組みを市場システム(自助)、政治システム(公助)、狭義の社会システム(共助)と捉えて、様々な社会的課題に対してどのようなシステムが望ましいかを比較・考察するため、民間非営利セクターの現状並びにその社会的役割と意義について経済学的観点から論究する。	塩澤 修平 著
NPO 実践マネジメント入門 (第3版)	新型コロナ・パンデミックの猛威により社会は疲弊し、多くの人々が困窮している今、NPOに期待される社会的役割は大きい。約10年ぶりとなる改訂を行った本版では、支援者や寄付者などのリソースについて扱った「マーケティング」及び、具体的な政策提案への働きかけ方法について扱った「アドボカシー」を新たに追加した全15章からなる。各分野のエキスパートによる NPO マネジメント体系の決定版です!!	公益財団法人パブリックリソース財団編

## ◆毎月定期的に開催する説明会・相談会について◆

年間通してのお申込みを受け付けます。

### ●NPO 法人設立説明会

- ・NPO 法人の基礎を説明し、法人の設立手続きに関する疑問にお答えします。
- ・年間10回(毎月第4月曜日予定)オンライン開催。
- ・定員は10名(先着順)。少人数でも開催
- ・日程のご都合が合わない場合でも、随時、NPO 法人設立に関する相談は受け付けます。

### ●NPO 法人会計・税務事務相談会

- ・北陸税理士会にご協力いただき、NPO 法人の会計事務や税務申告などの疑問にお答えする個別相談会です。
- ・年間9回(毎月第3木曜日予定)開催。
- ・1団体の相談時間は30分~1時間程度。



## メルマガ会員募集中

メルマガ登録はこちら

支援センターでは、月に1回「メルマガ@とやまVねっと」を配信しています。  
最新講座・研修情報や助成金など情報が満載です。是非、ご登録ください。



■お問合せ・お申込先■

特定非営利活動法人 富山県民ボランティア総合支援センター

TEL : 076-432-2987

URL : <http://www.toyamav.net/>

E-mail : [info@toyamav.net](mailto:info@toyamav.net)